

書く
描く
此く
画
殻
客
……
「ものをかく」ということは、どういった筆記具を使うにしろ、それはあらゆる側面を持つている。
単に文章を書くことにとどまらず、読み手と書き手、そして読んでいない人も含めてうまれる核融合が「ものをかく」ということの醍醐味だと思っている。



Quarterly KAKU
2016 秋
No.08

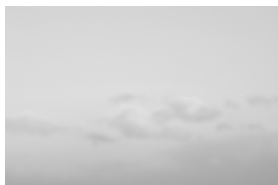
乙脇康彦

エッセイ・小説・詩

珠洲というところでは
 そうだ、見附島があるじゃないか 4
 まれロードを走って思うこと 7
 かげ 11
 あいさつ
 詩が生まれるとき 22
 うんこする人 23
 ガラスのいのち 24
 時計 26
 自由 28
 さようなら こんにちは 30
 I am a... 32
 土竜の唄 34
 愛と心 35
 編集後記 36

編集長=乙脇康彦
 © 2016 Sougeisha Publications Inc.

表紙・写真・題字=乙脇康彦



珠洲
という
ところ
です



そうだ、見附島があるじゃないか

ぼくは、ゆき場のない感情を抱えたとき、見附島を見に行く。

見附島とは何か。

見附島というのは、ぼくの暮らす^{ナガサキ}珠洲市の最も有名な観光スポットとっていいだろう。島といっても無人島だし、周囲の長さを測ったところで百メートルほどではないだろうか（口絵参照）。

上陸は容易ではない。高さ十メートルほどの断崖がすなわち島そのものなのだ。海の中に突然現れる、ほぼ垂直にそそり立った山が見附島なのだ。だから、近くまで行ったところで、普通、上陸しようという気は失せるはずだ。

だが、近づくこと自体はそう難しくはない。浜から見附島までは歩いて渡れる道が作られており、それは岩を集めて作られた道なのだが、ひよいひよいと渡っていけば、島のすぐ目の前まで行くことができる。岩の道はだいたい五十メートルほどだ。初めての人のとっては険しい道かもしれないが、珠洲の人間なら誰でも簡単に、ひよいひよいと渡れる。誰もが経験済みのことだ。

なぜ「見附島」なんて名前なんだろうか。その形から軍艦島なんて呼ばれたりもするが、珠洲の人間でそう呼ぶ者はいない。いたとしたらモグリだ。見附島は見附島なのだ。弘法大師さまが見つけれ

か

げ

その部屋には、季節はずれの蠅が一匹、ずっと飛んでいた。

「これがおばちゃんやったりしてね」

姪の春子が冗談まじりに呟いた。

「はは、蠅かよ」

春子の弟が突っ込む。

当のおばちゃん、ミチは当然ながら黙ったままだ。

親族たちはほとんどそろっていた。あとは孫の千秋だけだが、下宿先を数時間前に発ったと連絡があったので、もうすぐ着く頃だ。

千秋はミチにとって初孫だった。ミチには娘の敏子が一人いるだけだったので、その娘の嫁ぎ先に千秋がいることになる。今は大学生で、県庁所在地の大学近くに下宿している。千秋の下には高校生の和也がいる。

初孫が嬉しかったのか、二人の幼い頃の写真の数には差がある。当然、千秋の写真の方が格段に多い。娘の嫁ぎ先といっても、同じ市内なので、千秋と和也はよくミチとその夫（つまり母方の祖母と祖父）

あ
い
さ
つ

ジヨバンニはわくわくわくわく足がふるえました。

宮沢賢治「銀河鉄道の夜」

詩が生まれるとき

音が聞こえたとき

芽が生える

るるるるるる

るるる

言葉が色づいて

カラフルな世界が開ける

ほのほのほ

ほのほって

そして

聞いてほしくなる

こんなんだけど

ほら、ふるふるふる

見たことのない音を、ほら

聞いたことのない色を、ほら

I am a...

わたしは 見附島

海に浮かぶ大きな船

生まれたときから孤独な歌をうたっている

千年前の誰も知らない歌を

密かな大乘仏教の声を聞け

わたしは 狼煙

空に浮かんだ一人のけむり

誰にも知られなくなっている

ただそっと音もなく静かに息絶える

かたちのない大きな木

わたしは どんぐり

てんでなっていないグズのようなコロコロ

誰からも敬われず呼吸している
かっこ悪くて犯罪者すれすれ
たった一人の芸術家

I am a rock.

I am an island.

わたしは　わたし

こんなにもわたしじゃないのだから

意識は内側に向い

行けば行くほど広い世界が広がる

無限の広さの小さな点

量子力学と相対性理論が会おうところ

孤独と孤独が会おうところ



乙脇康彦（おとわき・やすひこ）＝ 文など

1986年、石川県珠洲市生まれ。

新潟大学工学部卒業。東京大学大学院中退。

2004年より写真活動を、2011年より詩作をはじめ。

2012年より「かく」の発行を開始。

双芸舎のホームページができました。

バックナンバー（紙のもの・電子書籍版）のご請求もこちらからどうぞ。

ご意見・ご感想などもお待ちしております。



<http://www.sogeisha.com>



info@sogeisha.com



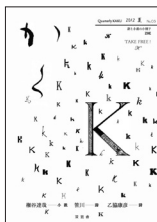
[@sogeisha_info](https://twitter.com/sogeisha_info)



創刊号



第2号



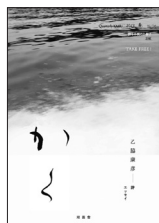
第3号



第4号



第5号



第6号



第7号



別冊 2015



別冊 2016